



記録帯域幅 56MHzのGNSS記録 及び再生可能レコーダー

LabSatは最も低価格で簡単に操作出来るGNSSシミュレーターとして知られています。

この度 LabSat 3 WidebandがLabSat シリーズに加わりました。この新モデルにもLabSat の特徴である「高信頼性」、「低価格」及び「簡単操作」が継承されています。



LabSat 3 Wideband は167mm x 128mm x 46mmの小型のケースに収まっており、重さはわずか1.2kgです。そのためGNSS信号を記録する場所を選びません。本器の再生機能と相まって製品開発やテストに使用できます。ワンタッチで記録、再生することが可能で、コンピュータとの接続は必要ありません。内蔵バッテリーで2時間使用可能で、1TBのSSDが標準で付属します。

標準機能

- 56MHzまでの広帯域記録
- チャンネル当たり3つの周波数
- 4 or 6 ビット キャプチャー
- ワンタッチで記録又は再生
- 1TB SSD
- SD カードインターフェース
- 内蔵電池で2時間使用可能
- 単独動作、又は外部コントロール
- 小型形状で、1.2kgの軽量ボディ
- アルミニウムエンクロージャー



GNSS記録と再生能力が大幅にアップ

4又は6ビット、56MHzの記録帯域で非常に広帯域なLive-sky サテライト信号をキャプチャーすることが出来ます。

- GPS: L1 / L2 / L5
- GLONASS: L1 / L2 / L3
- BeiDou: B1 / B2 / B3
- QZSS: L1 / L2 / L5
- Galileo: E1 / E1a / E5a / E5b / E6
- IRNSS: L5
- SBAS: WAAS, EGNOS, GAGAN, MSAS, SDCM

アプリケーション

LabSat 3 Widebandの応用は広範囲にわたり製品全体の開発に役立ちます。

- ドローン
- 自動運転自動車
- 調査機器
- パーソナルモニター機器
- 航空宇宙
- 製品の最終テスト

追加信号の記録及び再生

LabSat 3 Wideband はGNSS入力に同期した信号を記録できます。

dual-CAN, RS232, 及び digital inputs などは同時にキャプチャーすることが可能で、高価な機材やフィールドでのトライアルは必要ありません。NMEAデータも内蔵のGNSSレシーバーで記録することが出来ます。



製品開発の将来を見据えて

LabSat 3 Widebandにより数年後に放送開始予定のGNSSレシーバーの製品やシステムを迅速にすることが可能となります。L2C, L5,及び L1Cなどの出現により、次世代のGNSS デバイスはより高精度で能力が向上するでしょう。LabSat 3 Wideband は、市場に投入されるであろう新しいレシーバーに適合した製品の開発を可能とします。

	LabSat3 Wideband
対応する衛星	GPS L1, L2, L5; Galileo E1, E5a/b, E6; GLONASS L1, L2, L3; BeiDou B1, B2, B3; QZSS L1, L2, ;L5; IRNSS L5; In Band SBAS 等ユーザーが自由に設定可能です。
出力信号レベル	-73 dBm (-73 dBm ~ -160 dBm の範囲で調節可能)
RF チャンネル	最大3チャンネルまで利用可能
RF CH1 中心周波数	自由に設定可能
RF CH2 中心周波数	自由に設定可能
RF CH3 中心周波数	自由に設定可能
記録できる衛星数	見えているものすべて
サンプリング周波数	10.23 MHz, 30.69 MHz, 60 MHz (量子化の設定に依存)
帯域幅	10 MHz, 30 MHz, 56 MHz
量子化	1 bit (I&Q) (RF チャンネル数を 1ch に制限した場合は、2bit もしくは 3bit の利用が可能)
データフォーマット	I & Q
外部入力	2x CANチャンネル, 4x デジタルチャンネル, 1x RS232チャンネルの中から最大4ch利用可能
内蔵バッテリーの交換	可能
記録媒体	1TB SSD 4GB SD カード (ファームウェアアップデート用)
アクティブアンテナへの供給電圧	3.3 V
基準発振器	10 MHz OCXO 温度安定性 +/- 0.05 ppm、周波数安定性 +/-0.3 ppm (納入時)
電圧動作範囲	8v ~ 30 VDC
サイズ / 重さ	167 mm x 128 mm x 46 mm / 1.2 kg

●本カタログ掲載の仕様、デザイン等は性能改善のため予告なく変更させていただくことがあります。 Specifications are subject to change without notice for product improvement.

KG KEISOKU GIKEN 株式会社 計測技術研究所
目黒電波測器事業部 営業課

本社 〒224-0037 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-12-2
TEL 045-500-9845 FAX 045-500-9840
大阪オフィス 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町 15-11 江坂石周ビル 4F
TEL 06-6170-1356
<http://www.keisoku.co.jp/md/>

お問い合わせ、ご用命は信用ある当社へ